

日時：2021年8月28日（土曜）18:00～21:00（予定）

会場：愛媛県松山市 時宗「宝蔵寺」本堂より

インターネット世界生配信 視聴無料 ※配信サイトなど詳細はウェブサイトをご覧ください

「会えない人に逢う」

新型コロナウィルスのためリアルで行う盆踊りの開催は困難になってしまった。

しかし、「お盆、盆踊り」という風習を改めて考えて見ると、日本人は古来より「想像力」という力を使って当たり前のように会えない人と逢う術を実践してきた。

キュウリで馬を作って先祖をあの世まで迎えに行き、ナスの牛で先祖をあの世に送り届けた。

提灯の薄明かりの向こうに先祖を想像し、「見えないもの」と近づく技術をDNAレベルで継承してきた。

「お盆 / 盆踊り」という行事は

「もう会えない人と何とかして逢って一緒に踊る」ことなのだ。

この日本人が培ってきた想像力という技術を、人と近づけないコロナ禍である現代にこそ必要であるとする。

参加者は自分自身の「思い」を紙人形に移して「郵送」という現代では誰もが利用できる手段で日本中、世界中から盆踊りに参加することが出来る。

紙相撲に使う力士のようなオリジナル紙人形（アバター紙人形）と音頭の歌詞を郵送で広く募集し、会場に設置した「踊り舞台」に並べる。募集した歌詞をリアルタイムで唄い（見えない力であるところの）スピーカーから発せられる音の波動、振動で人形を踊らせ、沢山の人々の思いが、また沢山の人（の分身）を踊らせる。

参加者は自分のアバター紙人形が踊る様子を映像配信でリアルタイム視聴することが出来る。

山中カメラ（やまなかカメラ）

現代音頭作曲家。1978年、山口県生まれ。写真、映像、歌が融合した独特の「カメラショー」をライブ形式で展開。近年は日本各地や海外に滞在し、町の人と交流しながら感じたこと、感動したことをもとに現代の視点で作る音頭「現代音頭」を制作。作詞、作曲、編曲、演奏、振り付け、提灯、会場作りなどの全てを地域の人々と共に作り上げ、さまざまな人々を巻き込んだオリジナルの盆踊り大会を開催する活動を情熱的にやっている。横浜で制作された音頭は APEC 首脳会議(2010)で披露された。クラウドファンディングで多様な応援、支援金を集め、ついに活動を纏めたCD付き書籍『山中カメラ現代音頭集 Shall we BON-DANCE?』が2020年に刊行された。



当日の配信サイト 詳細・お問い合わせ

電話：090-8501-6375（山中カメラ）

山中カメラホームページ

<https://gendaiondo.com>



アバター紙人形盆踊りに是非ご参加ください！

コロナ禍で集まらない今、自分の分身のアバター紙人形を送って皆で集まりませんか？

2021年8月28日（土曜）18:00より、盆踊りの始祖である一遍上人の生まれた愛媛県松山市道後の「宝蔵寺」本堂にてコロナ退散の紙人形踊り念仏（盆踊り）を行います。あなたの分身（アバター）が道後法蔵寺の特設ステージ（紙相撲みたいなしかけ）で踊ります。お祭りの様子はインターネットで生中継いたします。是非あなたの分身が踊っている姿を見つけてください。

中継が見られなくてもお祭りに思いを馳せてくださると幸いです。

アバター紙人形のつくりかた



① 返信はがきの紙人形に自分の顔や髪、服装を書き込み、好きな色を自由に塗ってください。手のポーズを変えたり、手に物を持たせたりしても結構です。ひと目であなたの分身と判るようにしてください。

② 出来上がったはがきを自分の体にこすりつけて、あなたの「気」を紙人形に移してください。

お名前ご住所と歌詞をご記入の上、63円切手を貼り、ポストに投函してください。

（2021年8月23日（月）必着をお願い致します）

こちらで紙人形を切り抜き、人形に紙相撲の要領で踊っていただきます。



※ あなたの「気」が込められたアバター紙人形は大切に大切に扱います。雑に捨てたりしません！

お預かりしたアバター紙人形は大切に保管の後、

2022年6月に愛媛県松山市の真言宗「成願寺」にて人形供養を行う予定です。

人形の返却を希望される方は別記のお問い合わせよりご連絡ください。

コロナ音頭の歌詞募集！

2021年8月28日に道後宝蔵寺で行う「アバター紙人形ボンダンス大会」で使用する「コロナ音頭」の歌詞を募集します。

「コロナ」をテーマに自由に歌詞を考えてお送りください。

当日は皆さんの歌詞を音楽家の皆さんが生で歌い上げ、その音に合わせてアバター紙人形が踊ります。皆様のコロナに対する思いを自由にぶつけてください！

曲は別記のホームページ、もしくはYouTubeで

「WITHOUT-CORONA-ONDO」「山中カメラ」で検索すれば聴くことが出来ます。

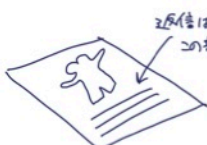
7-7-7-5 + (かけ声) 2

(都々逸)

の音節でご応募ください！

(例) 7 干物のように
7 マスクを干した
7 今夜はアジの
5 ひらぎかな
(2) ああ！

(例) 7 まだ会えぬひと
7 もう会えぬひと
7 あなたの事を
5 思ってる
(2) わあ！



当日の生演奏メンバー



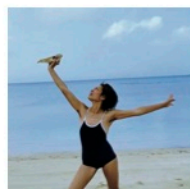
須藤かよ 歌 / ピアノ

セザールフランクの様に60歳過ぎた位に名曲を作る事、そして脳天をつん裂くようなsession(演奏)をするのが夢。



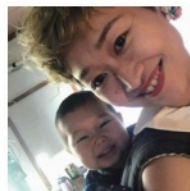
中ムラサトコ 歌 / 太鼓

前世は野良犬。今世は彷徨える歌うたい。楽しい美味いだけを優先的に生きていたため、現在はがらがらぼっちゃり系。義理人情に弱い。



佐伯真有美 歌 / ギター

3児の母。あふらんぼのオニ(G.&Vo.)。15歳の時LUNA SEAのライブで頭振ってたらチャクラが爆発。21歳の時アフリカのビッグミー族の森でマリリアにかりかり死にかけられる。最近7歳の次男に、父ちゃんと母ちゃんは、悪いけど神とバカやな、と言われる。



横手ありさ 歌

埋め立て地育ち。ジャズを唄う江戸っ子母におんなでひとつで育てられ、現在一児の母。嫁いだ先は絶海の孤島青ヶ島。破天荒とブルースを、菩薩顔に秘めているうたうたい。

※当日は皆様から寄せられた歌詞をランダムに選びながら生演奏で歌います。沢山の歌詞を歌う予定ではありませんが、応募多数の場合時間の都合でご自身の歌詞が歌われない場合もありますのでどうかご了承ください。

ライブは観覧も出来ます。入場料など詳しくはホームページをごらん下さい。

「東京ビエンナーレ 2020/2021」

東京のまちを舞台に「2年に1度」開催する国際芸術祭。世界中から幅広いジャンルの作家やクリエイターが東京のまちに集結し、まちに深く入り込み、地域住民の方々と一緒に作り上げていく新しいタイプの芸術祭です。(http://tb2020.jp/)

主催：一般社団法人東京ビエンナーレ 後援：千代田区、中央区、文京区、台東区 特別助成：文化庁 / 独立行政法人日本芸術文化振興会 令和3年度日本博イノベーションプロジェクト / 公益財団法人石橋財団 助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京